子どもの援助者のための「怒り・落ち込み」と上手につきあう方法＜中級＞

～怒りが悲しみに、落ち込みが落ち着きに！

No．１５３１０

**子ども・専門講座10**

***「学校心理士」単位認定講座申請予定***

***学校心理士単位認定承認番号B-15-234***

**期　　日：201６年　３月2０日（日）～2１日（祝）**

**定　　員：５０名**（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受講対象：子どもの教育や支援・福祉・医療の関係者・教育関係を志望する大学生や大学院生など**

**受 講 料：１８,０００円**（税込み）　　　※昼食は各自おとりください

**主　　催：公益財団法人　明治安田こころの健康財団**

**会　　場：明治安田こころの健康財団**  **８階講義室**

**東京都豊島区高田３－１９－１０　　電話（０３）３９８６－７０２１**

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車、徒歩約７分

**子どもの育ちを支援する、教師・スクールカウンセラー・相談員のみなさん！子どもや自分自身の怒りや落ち込みにどう対応してよいか、困ったことはありませんか？**

**今回の研修では、「怒り」「落ち込み」の基盤にあるビリーフや不安、怒り、落ち込みをめぐる悪循環について、そして悪循環を修正する方法について学びます。**

**まず「自分の怒りや落ち込み」の理解と対応について、論理療法（認知行動療法）を参考に、学びます。自分のビリーフを理解して、点検することで、怒る自分や落ち込む自分を受け入れ、つきあうのがずっと楽になります。演習を通して、自分のビリーフの検討と修正について焦点をあてます。**

**次に「子どもの怒り」への対応について学びます。子どもの怒りのメカニズムと怒りのコントロールについての理論を学び、怒りをコントロールできない子どもへの対応について、事例を通して、実践的・体験的に学びます。**

**今回は、昨年実施した講座のアドバンスコースとして企画しました。「論理療法（認知行動療法）」に熟達したカウンセラーである家近早苗先生と「子どもの感情の育ち」についての新しいモデルを構築された大河原美以先生をお迎えして、３人で行うワークショップです。「笑いと涙」ありの二日間にしたいと思っています。**

**【 筑波大学副学長　　 石隈　利紀 】**

**【 筑波大学大学院人間系教授　石隈　利紀 】**

【**プログラム**】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 時 　間 | 内 　容 ・ 講 　師　　（敬称略） |
| ３月２０日（日） | **１０：３０～１２：３０** | **●援助者として自分の怒り・落ち込みとつきあう方法****石隈　利紀（筑波大学副学長）／家近　早苗（大阪教育大学教授）****「怒った時が宝探しのチャンス！～怒りとつきあう『論理療法』を学ぶ」****「怒り」の基盤になるビリーフや不安・怒りをめぐる悪循環を知ろう** |
| ***１２：３０～１３：３０*** | ***昼　　　食　（各自でおとりください）*** |
| **１３：３０～１６：３０** | **「演習（個人・グループワーク）」****演習を通して自分のビリーフを探そう** **演習を通して自分のビリーフを柔軟にしよう** |
| ３月２１日（祝） | **１０：３０～１２：３０** | **●感情コントロールの力はどのようにして育つのか****大河原　美以（東京学芸大学教授）****「負情動を抱える力の育ちのプロセス」****実践に役立つ理論を学ぼう** |
| ***１２：３０～１３：３０*** | ***昼　　　食　（各自でおとりください）*** |
| **１３：３０～１６：３０** | **「子どもの事例を通して学ぶ」****事例を通して実践につなげる力を養おう** |